

山口大学大学院

令和4年4月入学生の皆さんへ

## 大学院学生研究手帳の配付にあたって

新入生の皆さん、大学院進学おめでとうございます。

この2年間は新型コロナウイルス感染拡大予防のため、大学生活はままたらぬ事が多かったことだろうと思います。まん延防止等重点措置が解除されましたが、新規感染者数が高止まりあるいは増加傾向にあり、感染拡大予防の基本を徹底しながら、大学院での教育・研究に参加して行って、大いに成果をあげることを期待します。

さて、お届けする手帳には大学院在学中の研究活動の指針、キャリアアップの方法、学生の心得が記載されています。博士後期課程の学生を念頭にした記述もありますが、前期課程でも基本は同じです。所定の年限以内で目的を達成するよう、入学時にしっかりと目標を立て、節目の時期にどの程度達成できたかを自己評価するための記述欄を活用して下さい。特に博士後期課程では単位取得だけではなく、研究論文および学位にふさわしい学識・常識を身につけることが必要です。博士前期課程の学生の場合は、在学期間は短く短期決戦ですので、無駄のない意義深い在学期間となるよう活用して下さい。さらに、博士後期課程への進学を目指す参考となれば幸いです。

昨年秋より、博士後期課程の学生が研究に専念できる環境を整備し、卓越した博士人材の育成や輩出を目指して、文部科学省＝JSAの「次世代研究者挑戦的研究プログラム」が始まりました。山口大学では「異分野融合実践型博士後期課程学生プロジェクト」として、学内で選抜された30余名の院生には年間約220万円の生活費と数十万円の研究費が配分されるようになりました。手帳の18～20ページを参照して下さい。

コロナ禍に加えて、国際情勢の変化の中、学生の皆さんを取り巻く環境には厳しいものがありますが、自らの意思で大学院への道を選んだ皆さんは、この手帳を活用して有意義で計画的な学生生活を過ごすことを祈念いたします。

2022年4月

山口大学大学院 キャリアパスデザイン推進室

URL <http://career.gse.yamaguchi-u.ac.jp>